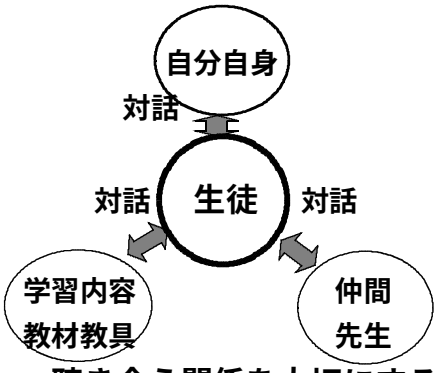
《平成２２年度　広島市立祇園東中学校　授業研修全体計画》

○　活動的で協同的で表現的な授業の中で、自ら考え、表現する生徒を育てる

○　全ての生徒が居場所があると感じることのできる授業を創る

《目指す授業》

生徒が夢中になれる授業



聴き合う関係を大切にする授業

《本年度の取組》

方法１　教師が子どもと一緒に取り組む

方法２　すべての教師が１年に１回は授業公開

授業研修

学年で　　教科で　　学校全体で

いつでも、どこでも、誰とでも

協同的な学びの追求

特別支援教育の充実

《具体的な手だて》

授業の展開	学習形態	生徒への支援	教師の構え
○授業の始めを大切にする ○１時間の中で基本的な知識の共有とより高い課題へのチャレンジをする	○個人作業・高い課題追求のための共同化→男女混合４人の小グループ活動 ○思考を深める→コの字型の形態	○聴き合える関係をつくる ○「わからない」と言うことを勇気づける	○聴く ○落ち着いたトーンで話す ○簡潔で丁寧な言葉で話す ○子供との「息づかい」をともにする

授業改革委員会１
授業研修会１で提案する内容について検討
原案：校長

授業研修会１（全教職員）
理論研究　講師　校長
内容　校長より別紙のような理論を説明
全教職員がグループ（意図的に構成したグループ）により理論について質疑・協議
ねらい　※新しく来られた先生方の「学びの共同体」への戸惑いやわからなさを共有する

授業研修会２（全校生徒・教職員）
理論研究　講師　校長
内容　「学びナビ」パワーポイントによるプレゼンテーション
全校生徒に祇園東中で行っている「学びの共同体」の授業の目的と具体的な方法、大切なポイント（わからないことをわからないと言おうなど）等をプレゼン
ねらい　※新入生並びに２・３年生に授業は自分達で創るものという意識をもたせる

授業研修会３（各学年教員）
授業研究　１学年　佐々木先生

２学年　松田先生　国語　「雨の日と青い鳥」
ねらい　情景と心情が重なる表現に気づく
プラン　①音読（冒頭～ P18　L10）（コの字）
②わからないことを共有する（小グループ）
③クラスのみんなで考えたいことを出し合う（コの字）
④雨の表現に注目する（小グループ）
⑤なぜ、冒頭部分から編めが降っているのか考える（コの字）

３学年　岩渕先生　社会　「アジアと私たちの生活」
ねらい　アジアと日本が結びつきを強めていることを理解し、今後の日本とアジア各国がどのような関係をつくっていくべきか考える。